

日本鉄鋼協会記事

編集委員会

第1回編集運営委員会 開催日：4月18日。出席者：
田中委員長，ほか15名。

1. 前回議事録確認 承認
2. 編集委員長，各分科会主査および幹事交替の件
次の通り委員長，主査，幹事が決定した。

委員長 田中良平君
和文会誌分科会
主査 田中良平君 幹事 佐野信雄君

欧文会誌分科会
主査 橋口隆吉君 幹事 中村正久君
大森康男君

講演大会分科会
主査 郡司好喜君 幹事 細井祐三君

出版分科会
主査 佐藤忠雄君 幹事 内山道良君

3. 著作権に関する件
4. 会誌における問題点の検討
5. 講演大会に関する件
6. 出版に関する件

第2回和文会誌分科会 開催日：4月13日。出席者：
長嶋主査，ほか13名。

1. 19件の論文審査報告がなされ，掲載決定15件，
修正依頼3件，その他1件であった。
2. 「鉄と鋼」第65年第9号（8月号）に論文13件，
技術報告1件，技術資料1件，特別講演1件，掲載決定した。

第2回欧文会誌分科会 開催日：4月17日。出席者：
中村幹事，ほか11名。

1. 24件の論文につき審査報告がなされ，掲載可11件
照会后掲載可4件，修正依頼7件，一旦返却2件であつた。
2. 「鉄と鋼」以外の国内雑誌より1件の Technical
Report を勧誘することとなつた。

第2回講演大会分科会 開催日：4月20日。出席者：
郡司主査，ほか15名。

1. 第100回講演大会討論会テーマについて
昭和55年秋の大会討論会テーマ5件を内定した。
2. 第100回講演大会記念事業について
昭和55年秋の大会は100回となるため，記念事業に
ついての案を審議し，候補案を企画委員に諮ることになつた。

標準化委員会

第83回幹事会 開催日：3月16日。出席者：山南主
査，ほか10名。

1. カット・スタンダード・コードの対策
2. 工業標準化法の改正
3. 54年度 JIS 業務計画対応策
4. ISO 会議日程

5. SI 単位の切換え対策

ISO 鉄鋼部会

第17回部会 開催日：3月22日。出席者：石原部
長，ほか15名。

1. 54年 ISO 会議派遣会社
昭和54年に開催予定の ISO 国際会議に出席する派
遣会社を選定した。

2. 各分科会活動報告
TC17 関係12分科会，TC5，TC67，TC164 関係3
分科会の活動状況報告を行った。

3. TC17 事務局
ISO/TC17 の幹事国業務を遂行するための事務局設
立経過の説明があつた。

第6回 EC 分科会 開催日：3月29日。出席者：山本
主査代行，ほか9名。

1. TC17/SC19 の Scope
新設される TC17/SC の業務範囲に対する事務局案
について検討し，圧力容器用に限定した案には反対する
ことにした。

第40回 SC4 分科会 開催日：3月20日。出席者：
清水主査，ほか14名。

1. 国際会議対策
焼入れ，焼もどし鋼，快削鋼，高周波焼入鋼，ばね鋼
軸受鋼，肌焼鋼，ステンレス鋼，耐クリープ鋼，鋼の比
重，製品分析許容変動値について，問題点の抽出と討議
を行った。

第8回 TC164 分科会 開催日：3月29日。出席者：
川田主査，ほか15名。

1. TC164/SC1
引張試験原案の検討
2. TC164/SC3
ブリネル硬さ試験法の負荷時間データの検討，ピッ
カース硬さ試験法，ピッカース硬さ試験機の検査の日
本コメント案の検討

データシート部会

第10回高温引張データシート分科会幹事会
開催日：3月12日。出席者：脇本幹事，ほか9名。

1. 原子力 Sy 値
圧力容器用鋼板及び鋼管のデータの集計とデータ解析
を行い，保証値に対する模索を行った。

第11回高温引張データシート分科会幹事会
開催日：3月28日。出席者：脇本幹事，ほか8名。

1. 原子力 Su 値
圧力容器用鋼板・鋼管の集積データをもとに Su 値決
定のための解析方法の検討を行った。

材料研究委員会 第 34 回委員会

開催日: 3月16日. 出席者: 金沢委員長, ほか 10 名.
鋼の焼入性について検討および試験を行なった結果,
当委員会の活動を一度まとめることとなった.

1. 54年度をかけた活動をまとめ報告を作成する.
2. 上記の概要を「鉄と鋼」に投稿する.
3. 報告書内容予定
 - (1) 焼入性の回帰式提案
 - (2) Grossmann 式との比較
 - (3) 各委員の自由研究
 - (4) 各委員の実験データ
 - (5) 調査文献リスト

鉄鋼基礎共同研究会 高炉内反応部会

第 7 回部会 開催日 3月15, 16日. 出席者: 大森部会
長, ほか 31 名.

1. 場所 富士ハイッ
2. 議 題
 - (1) 高炉解体調査結果の報告並びに討議
 - (2) 各研究者の研究経過報告
 - (3) 公開講演会 (部会研究の中間報告)
 なお本件については, 本年 10 月の第 55 回製鉄
部会の前日に行う事に決った.
 - (4) その他

「鉄鋼の高温変形挙動」

鉄鋼基礎共同研究会・高温変形部会編

鉄鋼基礎共同研究会高温変形部会では「鉄鋼の高温変形挙動—進歩総説—」と題して去る 2月 14 日東京でシンポジウムを開催しました. このシンポジウムに使用したテキストの在庫がありますので, 日本鉄鋼協会で分譲を行ないます. 高温変形についてまとめた参考書となっていますので, ぜひお求め下さい.

1. 定 価 1 部 1,500 円 (送料 200 円)
2. 目 次

- | | | | |
|--------------------------|-----------|----------|----|
| (1) 高温変形機構 | 東大・宇宙研 | 堀内 | 良 |
| (2) 動的再結晶挙動 | 電通大 | 酒井 | 拓 |
| (3) 静的再結晶挙動からみた動的再結晶の問題点 | 金材技研 | 古林 | 英一 |
| (4) 鋼の制御圧延 | 川崎製鉄・技研 | 田中 | 智夫 |
| (5) 鋼の熱間変形抵抗 | 大阪大・工 | 加藤 | 健三 |
| (6) 熱間加工性と粒界偏析 | 東北大・工 | 須藤 | 一 |
| (7) 鋼の熱間変形能 | 新日本製鉄・基礎研 | 鈴木 洋夫・山口 | 重裕 |

3. 申込・問合せ 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 階
日本鉄鋼協会庶務課 (TEL 03-279-6021)

「エレクトロスラグ再溶解法の物理化学と技術的諸問題」

鉄鋼基礎共同研究会・特殊精錬部会編

鉄鋼基礎共同研究会・特殊精錬部会は昭和 48 年に発足して以来, 5 カ年の間, 活発な研究活動を続けてまいりました. この度, 部会を終了するにあたり, 下記の内容の最終報告書を発刊致しましたので, 広く会員の皆様に御利用頂きますようお知らせ致します.

記

1. 内 容 第 1 章 エレクトロスラグ再溶解法の原理と概説
第 2 章 エレクトロスラグ再溶解法の物理化学とその特性
第 3 章 エレクトロスラグ再溶解法のスラグの物性
第 4 章 エレクトロスラグ再溶解法における凝固
第 5 章 エレクトロスラグ再溶解の現物的諸問題
本文 357 頁
2. 価 格 3,000 円 (送料 200 円)
3. 申込方法 書名, 部数, 送付先を明記のうえ, 代金を添えて現金書留にてお申し込み下さい.
4. 申 込 先 〒100 千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 階
日本鉄鋼協会庶務課 (TEL 279-6021)